

第 15 回外洋加盟団体長会議 議事録

開催日時：2021 年 9 月 25 日(日) 13:00～15:35

開催場所：オンライン会議 (ZOOM)

出席者

理事

中澤信夫副会長、中村隆夫副会長、大村雅一常務、望月宣武常務、平松隆、
橘田佳音利、菊池邦仁、新田肇、岩瀬善貞、安田大助、宇都光伸、

加盟団体 (代表又は代理)

外洋津軽海峡会長 石川彰、外洋いわき会長 菊池 郁仁 (理事兼)、
外洋東京湾会長 足立利男、外洋三崎会長代行 近藤等、
三浦外洋セーリングクラブ会長 庄野栄一、外洋湘南会長 平井昭光、
外洋駿河湾会長 久保田浩、外洋東海会長 坂谷定生 (参与兼)、
外洋近北 (会長代理) 守本孝造、外洋内海会長 永松馨介、
外洋西内海 (会長代理) 小山悟、外洋玄海会長 沼田浩行、外洋南九州会長 石川国彦
外洋沖縄 (会長代理) 徳田恭紀

専門委員会・WG

外洋計測委員会委員長 川合紀行 (兼外洋安全委員長代理)
外洋安全委員会委員 川合紀行 (安全委員長代理 計測兼)
レース マネージメント委員会外洋小委員会 清水 (委員長代理)、
ルール委員会外洋小委員長 日下部大蔵、キールボート強化委員会委員長 金子純代、
ジャパンカップ委員会委員長 服部好彦、
オリンピック外洋小委員会事務局長 鈴木一行

WG・参与

会員増強WG 平松隆 (理事兼)、艇登録WG長 作田智恵子、坂谷定生参与

加盟団体 (事務局)

外洋津軽海峡 石川彰 (会長兼)、外洋いわき事務局長 菊池邦仁 (会長兼)
外洋東京湾事務局長 望月規矩雄、外洋三崎事務局長 近藤等 (会長代行兼)、
三浦外洋セーリングクラブ事務局長 坂口城治、
湘南事務局長 作田智恵子 (艇登録 WG 長兼)、外洋駿河湾事務局長 遠藤智
外洋東海事務局長 坂谷定生 (会長兼)、外洋近北事務局長 守本孝造、
外洋西内海事務局長 小山悟、外洋玄海事務局長 松田周平
外洋南九州事務局長 市来孝夫、外洋沖縄事務局長 徳田恭紀

外洋事務局長 鈴木保夫、

JSAF 事務局 寺澤 寿一

(順不同 敬称略) 合計 38 名

大村常務理事が議長となり、議事録確認署名人に、宇都光伸氏、庄野栄一氏兩名を指名した。

挨拶（中澤副会長）

馬場会長はオリンピックのセーリング競技を生涯スポーツと捉えて発展させていきたい、と就任の抱負を述べられているが、それを引き継いでセーリングを発展させていきたいと考えているので皆さんのご協力をお願いしたい。

大村常務より、JSAF 役員の変更が報告された後に議事に入った。

議事

1. 艇登録新制度と艇登録事務局発足の報告

作田艇登録 WG 長より、1 月の団体長会議から新制度の施行までの説明、小山外洋艇登録事務局長の就任の挨拶の後、新規則施行後の状況について以下の説明があった。

作田：会員の会費に関する事務は従来通りである。

外洋艇登録の新制度が 8 月 1 日より施行されたが、今のところスムーズに進んでいるが、質問等があったら連絡して欲しい。

続いて外洋艇登録のホームページのリニューアル及び新しいセールナンバーの予約状況について説明の後、事務局より加盟団体に実施したアンケート結果の説明がなされた。

鈴木（保）：1 月の団体長会議の後、新規則が施行された場合の加盟団体への影響調査に対するアンケートを実施し、その結果を纏めた。

回答のあった団体の 2 / 3 以上が影響あると回答し、特に大きく減少すると予測した団体は、東京湾、三崎、東海の 3 団体であった。

全体的には、減少が予測されるが新制度に対する反対は三崎のみであり、アンケート後の三崎の意向を確認したところ、「反対はするが新制度の施行は理解する。」とのことから、その後の 2 回の外洋常任委員会での審議を経て 8 月 1 日からの施行に至った。

大村：内閣府と国交省から、新規則に対して電話で意見が寄せられたとの連絡があった。

意見の内容は、非会員の艇を登録するサービスは定款に触れるので如何なものか？

と、艇情報の保安庁への提供に問題があるのではないかと

の 2 点であった。

定款には目的の一つに、セーリングスポーツの普及が記載されており問題が無いことを説明したところ、内閣府と保安庁は納得した。

艇の情報の提供については、一般に公表するのではなくセールナンバーの情報を安全のために保安庁に提供して共有していることを説明して納得を頂いた。

今回の規則の改定は日本中の外洋艇にナンバーを付けて全体から外洋ヨット界を盛り上げよう、という趣旨なので宜しく願いたい。

2. フラッグリレー

菊池理事よりフラッグリレーの説明が資料の下に説明された。

菊池：フラッグはオリンピックの壮行会に提示され、それをもって5年に亘ったフラッグリレーは完了した。ルートは資料の通りである。

終わりに携わって頂いた方に御礼を申し上げます。

3. 2024パリ五輪と世界選手権

鈴木（一）：2013年に東京オリンピックでの外洋の公開競技の案があったが無くなり、2024年のパリでは競技として認められたがシンガポールのIOC役員からの、安全性に疑問がある、との意見をIOCが取り入れてパリでの外洋種目の競技は無くなった。ワールドセーリングの力不足が露呈した。

オリンピックでの外洋ミックスダブルスは無くなったが、世界的には拡大している。イタリアで開催されている外洋選手権には、日本の代表選手として「Team 貴帆」を書類審査で認定したが、コロナの感染拡大に対する対策への負担が大きいこと、感染リスクの不安、コロナの負担を考慮しての世界選手権のみの参加が認められなかったこと、エントリー等を通じ事務局の運営に不信感が募ったことから参加を取りやめた。

続いて今年ファストネットレースの結果、ワールドセーリングの年次総会が10月23日から31日までUAEのアブダビで開催されること、IOCの年次総会が10月16日にロンドンで開催されることが報告された。

4. 各団体からの報告

外洋津軽海峡

石川：青函カップ、津軽海峡横断レース、函館室蘭レースの3つのレースは中止、函館フリートでは10艇程度が参加して月に1回のペースでレースを開催している。

昨年外洋艇ジュニアのヨットスクールが開校し、小学1年生の女子1名が入校した。

今後レースオフィサーの取得をして会員の拡大に努めたい。

外洋いわき

菊池：東日本震災でマリーナが無くなり復興は道半ばである。

現在は漁港に船を置いて漁港から乗り出している。来年あたりから復活できればと考えている。

ヨットを生涯スポーツとして捉え、ジュニアと高校生に指導している。

外洋東京湾

足立：4月に三崎—横浜レースをパーティーなしで行った。東京ズカップは中止、秋のレースの開催に希望を持っている。近隣のクラブや特別加盟団体とレースの調整をする方向で意見交換をしている。

年齢が原因で艇有り会員が減っている状況である。

報告の後、以下の質疑があった。

足立：保安庁への艇情報はどの様におこなうのか？

大村：定期的にリストを出すか、或いは必要に応じて出すのかは保安部と調整していく。

作田：JSAF登録艇とは会員艇、非会員艇全てを指すということをご理解頂きたい。

外洋三崎

近藤：外洋三崎の新田会長の後を引き受けて代行を務めている。

4月3日に初島卯月レースを開催した後はコロナの影響で他のレースや体験乗船を全て中止とした。

講習会等の会員サービスをどのように行っていくか検討している。

会員や艇の登録に関してはコロナによる大きな影響はない。

三浦外洋セーリングクラブ

庄野：4月の湘南レース以外は全て中止。11月の小網代カップレースを準備中であるが実施できるか心配している。

会員サービスについては議論して模索中。

外洋湘南

平井：コロナの感染拡大の関係でレースの中止が相次いでいる。

今年はガバナンスコードの研修会に出て自己説明の発表をおこなった。

将来に検討課題があるが、今しばらくはこのままで行く予定。

ジュニアで外洋登録の希望者がいたのでジュニア会員、あわせて高校生会員制度を設けた。

大学生においても検討したが、JSAF規則では、大学生会員が認められているにもかかわらず、現在ホームページでは県連加盟のみとなっている。

これについてはJSAF総務委員会に問い合わせ中。認められれば、大学生会員も設ける。

高校生については、日本の高校のみではなくインターナショナルスクールや、海外の高校で学ぶ学生なども認めて欲しい。

消毒液や、マスクをフリートにおけるように100万円の予算をとった。

来年は会費を安くして会員に還元したい。

外洋駿河湾

久保田：4月から7月にかけてレースを実施。8月、9月を休んで来月から開催する準備をしている。7月にB級ジャッジの講習会を行い、7名が合格した。

外洋東海

坂谷：皆さんと同様に4月のレースのみを開催し、関連行事も全て中止。ここにきてコロナの感染状況が改善されているので、10月から11月中にかけてのレースの準備をしている。

来年は沖縄一東海レースの開催年なので開催したいと考えている。

来年は各地でレースが開催できることを期待している。

外洋近北

守本：近北ではほぼレースは中止。琵琶湖のヤンマーカップや敦賀のレースでフラッグリレーに協力した。

外洋内海

資料が事前に配布され、以下の報告があった。

永松：キールボートサーキットやいKYCのスプリングレガッタを開催したが参加艇が少なかった。

10月のKYCのオープンレガッタや、島精機カップは開催の予定。

内海でのレースはクラブが行っているので、外洋内海に開催中止の権限はない。

新しい登録制度の下で沢山の艇が参加してもらえるように考えていく。

会員数はクラブとの会費の差があるため減少がみ。

ORCの取得艇は大阪湾にはない。内海は新艇登録規則で少し混乱しているが来年に向けて知恵を絞っていく。

外洋西内海

小山：緊急事態宣言が出たので12レースの内半分が中止。来月からのポイントレースに期待している。

マークのアンカーを打つのに保安庁に届け出がいる。

その時に参加艇リストも提出している。

外洋玄海

沼田：アリランレースは中止。福岡ヨットクラブのポイントレースも3月を最後に中

止。小戸ヨットハーバーも閉鎖され、イベントも開催されていない。
10月にクラブレースを再開したい。

外洋南九州

石川：4月から7月はレースをしていたが、ゴールデンウィークの種子島カップを8月に延期したが開催できていない。

4月から6月はクラブレースを開催している。

三島カップ、火山島巡りレース、種子島レースは中止としたが、三島カップの代替えレースを、コースを替えて行った。

種子島レースの代替えレースを10月に計画している。

会員数の減少はない。

海岸局について厳しいので検討を要望したい。

外洋沖縄

徳田：すべてのレースは中止。マリーナが県営なので人を集めるのができない。

緊急事態宣言が解除されたら、会員の声を聴きながら再開したい。

休憩の後、三浦セーリングクラブよりコロナ感染について報告があった。

平松：9月初めに全てオンラインで行い接触を断ち、検温や体調報告をしてレース関係者には抗原検査をして開催したが、初日に運営スタッフに陽性の結果が出たので、帰宅させてレースは実行した。

その後の感染者は確認されていない。ちなみにそのスタッフはワクチン未接種であった。

5. 各委員会からの報告

①レースマネジメント外洋小委員会

代理の清水委員より全日本選手権の日程が事前に提出され、「資料を参照頂きたい、なおパールレースは中止になっているので訂正する。」との発言があった。

②ルール委員会外洋規則小委員会

日下部委員長より、資料に基づき、委員名、今年度の活動方針、周知情報が報告された。

③外洋計測委員会

川合委員長より事前に資料が配布され、以下の発言があった。

前八木委員長より引き継いだので宜しく願いしたい。若手を入れて組織の再編を

行う。

2022年2月5日13時よりWEBで合同委員会を開催する。

計測の小委員会の技術委員会が三河湾でのヨット転覆事故の報告書を作成したので読んで頂きたい。

④外洋常任委員会からの報告

大村：サバイバルトレーニングが海外から講師を招かなくても、開催できるようになった。6月に開催予定だったがコロナの影響で1月に延期した。

10名ずつ2回開催するので参加希望者は連絡を頂きたい。

検討チームで海岸局の検討を進めている。

現在4局が開局しているが、維持費が地元の加盟団体の負担となっているので加盟団体の負担軽減を含めて検討している。

ヨットに乗りたい人、乗せる人のマッチングのシステムの再検討を始めている。

次に以下の質疑があった。

永松：会員から同じセールナンバーがある場合はどちらが登録しているのか分からない、との質問があった。

鈴木（保）：ナンバーには著作権が無いのでセールにナンバーを表示することについては注意ができない。レースの場合はレースの実施者が参加資格を判断するしかない。

庄野：サバイバルトレーニングの証書の発行元はどこか。

大村：ワールドセーリングのルールに基づきJSAFが発行する。

庄野：VHF海岸局を全国ネットワークにする計画なのか。

大村：今検討中でまだ決まっていないが、将来的に海岸局がどうあるべきか、から検討する。

6. 選挙制度改正について

大村常務より、選挙制度の改正とスケジュールが説明された。

7. その他

出席者より以下の発言があった。

平井：JSAFの中期ビジョンを外洋団体で議論した方が良いと考える。

足立：無線局の関係でAISについても考えて欲しい。

菊池：いわきではジュニアの体験教室は2年続けて中止となっている。

石川：1月の全国代表者会議、新年会、外洋団体長会議は対面での開催か。

大村：JSAFとしては対面での開催を考えている。

12月の理事会は対面での予定で山崎名誉会長の忍ぶ会を予定している。

最後に中澤副会長の以下のべの挨拶で閉会となった。

本日はありがとうございました。7月24日からのオリンピックのセーリング競技が成功裡に終了しました。外洋の皆様にお手伝い頂いたことに感謝致します。

1月にコロナの影響次第ですが、お会いできたらと考えています。

本日はありがとうございました。

以上

議事録署名人 宇都 光伸

議事録署名人 庄野 栄一